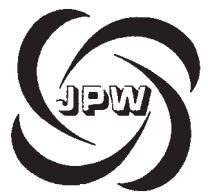


# 2008~2009年度 運動方針を確立する

## 第30回定期大会ひらく



発行所  
日本紙パルプ紙加工  
産業労働組合連合会  
〒107-8333 東京都港区北青山  
2丁目12番4号  
TEL 03-3402-7656  
FAX 03-3402-7659  
URL <http://www.jpwr.or.jp/>  
発行人 鈴木辰男  
購読料は組合費に含む  
定価2頁10円、4頁20円



総勢204名が出席しました

紙パ連合は、七月十日～十一日(愛媛県松山市・道後プリンスホテル)「信用・信頼のもとに、安心・安全・公正な社会の実現を」をメインスローガンに第三十回定期大会をひらき、来賓をはじめ、中央役員、代議員、特別代議員、傍聴あわせて二百四名が出席しました。

今大会では、二年間の運動方針として「①雇用の安定と生活の向上をはかるとりくみ、②魅力ある産業づくりへのとりくみ、③組織の充実と活性化へのとりくみ、④福祉共済活動充実へのとりくみ、⑤社会的責任にふさわしいとりくみ」の五つの柱を重点にした議案が、活発な論議が行われたあと、全会一致で承認されました。

### 議長団に谷氏(日本板)・白沢氏(巴川)

第三十回定期大会は、で始まり、資格審査・議事前田中央執行委員(東海 運営・選挙管理委員(鈴木 川)代議員が選出され議事が進められました。

鈴木中央執行委員長のあいさつを受けたあと、来賓として迎えた、日本労働組合総連合会(連合)の山口副事務局長、日本化学エネルギー鉱山労働組合協議会(ICEM・JAF)の佐藤事務局長、日本紙加工産業労働組合

開会あいさつをする前田中央執行委員



議事運営委員長をつとめた鈴木代議員



### 大会宣言

いま国内では、原油高などにもなる物価上昇、働き方や産業間・企業間・地域間における様々な格差の拡大、二極化の進行など、働く者の生活不安が大きくなっている中で、凶悪犯罪の増加にもつながっている。また、食料品をはじめとする偽装問題などのモラルハザードも広がっている。

一方、国政の場では、後期高齢者医療保険制度、消えた年金記録、道路特定財源、労働法制などの問題が未解決のままとなっている。早期に政治に対する不信を払拭し、私たち働く者の声が届く政党への政権交代が不可欠である。

今週開催された洞爺湖サミットでは環境問題を中心に議論された。地球環境問題は人類に課せられた最重要課題となっている。私たち労働組合は「安心・安全・公正な社会づくり」とともに、「地球に優しいライフスタイル」を実践するためにも、連合エコライフ21を中心としたとりくみを強化する必要がある。

このような社会情勢の中で、紙パルプ・紙加工産業は、原燃料高騰分の価格転嫁の遅れなどにより総じて業績が悪化している。額に汗して働く労働者の努力が報われる価格体系を確立するとともに、古紙配合率偽装問題で失った信用・信頼を1日も早く回復させ、魅力ある産業を築かなければならない。

私たちは、紙パ連合結成20年という大きな節目を経た第30回定期大会において、新たな挑戦と活動の充実に向け、

- 雇用の安定と生活の向上
- 安全・衛生・健康管理の充実
- 組織拡大活動の強化
- 産業政策への提言
- 環境活動の推進

とした重点課題にすべての構成組織が全力でとりくみ、その実現をめざす、向こう2年間の運動方針を確立した。

組合員一人ひとりが紙パ連合の運動に一丸となって結集し、紙パルプ・紙加工産業に働くすべての人たちの幸せと、「誇りを持って働ける産業」を築くため、果敢にチャレンジしていくことをここに宣言する。

2008年7月11日  
日本紙パルプ紙加工産業労働組合連合会  
第30回定期大会

### すべての議案を可決

●第一号議案・二〇〇八～二〇〇九年度運動方針  
については、要望・意見を含めた質疑応答(二〇〇八)の三面に内容を掲載)が行われたあと、挙手採決の結果、全会一致で原案が可決されました。

●第二号議案・諸規定の改廃については、挙手採決の結果、全会一致で原案が可決されました。

●第三号議案・二〇〇八年度予算については、挙

監査報告をする若井 会計監査



加盟あいさつをする塚本 委員長(大昭和ロジ)



●第四号議案・中央役員  
の改選については、人事委員会の報告の後、満場の拍手で立候補者全員が信任されました。

●その他議案

- ①パピルス年金関係諸規定の改定
  - ②上部・外部団体役員就任の取り扱い
  - ③カンパのとりくみ
- については、挙手採決を行った結果、三件とも全会一致で原案が可決されました。
- 最後に、中山中央執行委員(王子板紙)の閉会あいさつ、鈴木中央執行委員長の「団結がんばろう」で定期大会を終りました。



議長団を務めた谷代議員(左)、白沢代議員(右)



大昭和ロジスティクス労組に組合旗を贈呈





「#」%&

# \$ %& ' ( ) \* + , - . / 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 : ; < = > ? @ A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z [ \ ] ^ \_ ` { | } ~

いま、様々な面で二極化が進み、格差が拡大しています。多くの国民は生活に不安を抱き、年金や医療などの社会制度に不安を高めています。働

現場でも、非正規雇用の拡大とともに、低所得労働者のワーキングプアが増大する一方、人員削減や長時間労働が常態化するなど、雇用環境は厳しさを増しています。

二〇〇八春季生活闘争では、厳しい環境の中で、賃金引上げでは昨年に対し百四十九円増加し、粘り強い交渉の結果だと思

います。また、二〇〇九



% ( ) \* + , - . / 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 : ; < = > ? @ A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z [ \ ] ^ \_ ` { | } ~

ただいま、鈴木委員長から感謝状をいただきましたが、私にとっては卒業証書のようなものだと思っています。

振り返れば、労働組合の専従役員に就任してから十九年。この間、産別の専従役員は六年間務めさせていただきました。平凡な言葉で言えば「大過なく務めさせていた

いた」といったところで、大過を犯しそうな挑戦も冒険もしてこなかったのではないかと、い

まになって反省しているところ

紙パ連合も結成から二十年が経ち、新たな飛躍にむけて、さらに研鑽を積んでいくことが課題だ

と思います。自分たちのためのみならず、世のため、人のためになる存在

感ある産別をめざしてほしいと思います。

最後になりますが、これまで組合役員生活の中で、巡り会った方々、そして、ご声援をいただいたすべての皆さんに感謝を申し上げます。産別と各組合のとり

くみか実を結び日が来ることを祈りし、退任のあいさつといたします。長い間、本当にありがとうございました。



45 ( ) \* + , - . / 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 : ; < = > ? @ A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z [ \ ] ^ \_ ` { | } ~

昨年、大会で新任のあいさつをし、今回退任というところで、一年間という短い間でしたが、皆さんにはお世話になり、本当にありがとうございます。

最後は、「会計監査とはなんだ？」という勉強から始まり、あつという間の二年間でした。決算・予算でもわかるお

り、紙パ連合会費納入人員が減少する中で、経費削減に心がけながら運営がされていると感じて

いました。

最後は、一組合の組合員として紙パ連合の運動に積極的に参加していきたいと思

います。



二 ( ) \* + , - . / 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 : ; < = > ? @ A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z [ \ ] ^ \_ ` { | } ~

二年間、会計監査を務めさせていただきました。はじめは「会計監査役員が忙しいときは組合員にとって不幸なときではないか」という疑問を抱きながら、労働組合の強さは団結と連帯にあります。こんな時こそ、人と人のつながりを大切に、団結し、連携することで、難局を乗り切らましよう。



一

昨年十一月にタイのバンコクで第四回 ICEM 世界大会が開催され、今後四年間の重点活動が確認されました。

ひとつは、本部移転の問題です。すでに移転は完了しましたが、売却益の公正な使い方について

昨年十一月にタイのバンコクで第四回 ICEM 世界大会が開催され、今後四年間の重点活動が確認されました。

ひとつは、本部移転の問題です。すでに移転は完了しましたが、売却益の公正な使い方について

性の組合活動への参画に検討をしていただきたいと思

います。



しかし段ボールケースの製品価格は、二〇〇一年から二〇〇七年で、平米あたり約二・六九円下落しています。もちろん内部努力はありますが業界から利益を放出しているという見方もできます。



韓国では、企業寄りの政策一辺倒であるイ・ミョンバク政権の登場以来、各種の法制度の改悪、強権的な弾圧政策による労働組合つぶしがはかられる一方、各種の逃げ口が横行し、非正規職の急増、それによる雇用不安と二極化社会の深化が日に日に広がっています。

今年をもって交流二十九年を迎える皆さんの紙パ連合と私も全国化学

好・協力関係を築き上げ

上と権益伸長のため、さらには国際的な連携強化のため、一緒にがんばっていきましょう。

紙加労協は、段ボールを製造・販売している企業に属する、十三の労働組合や社員会を構成する組織です。

現在、段ボール業界をとりまく環境では、六月に段ボール原紙の発表がされ、十月頃から十円以上の値上げが実施されま

す。この発表を受け、各メーカーは製品価格の改定をどうするのかの判断を迫られています。

二〇〇一年から二〇〇八年までに段ボール原紙価格はキロ当たり約三十七円上昇しており、これを段ボールに換算すると平米あたり約二十二円上昇したことになります。

「労働組合役員が暇なときは組合員にとって不幸なときではないか」という疑問を抱きながら、労働組合の強さは団結と連帯にあります。こんな時こそ、人と人のつながりを大切に、団結し、連携することで、難局を乗り切らましよう。

### パピルス年金共済室からのお知らせ

#### 《幹事生保変更に伴う作業について》

幹事生保が朝日生命から明治安田生命に変わることに伴い、変更作業のための取扱内容を下の通りとします。

- 「給付金請求 (脱退)」と「掛金振替口座変更」手続きは 10 月下旬頃まで停止します
- 掛金の引去り日が毎月 26 日から 27 日に変更されます
- 8 月 27 日から掛金引去りの通帳印字が「ACS カミパネンキン」から「MBS. カミパネンキン」に変わります
- 年末調整用の控除証明書は 10 月に、朝日生命 (1~8 月分) と明治安田生命 (9~12 月分) の両方から発送されます
- 募集活動は 2009 年 4 月 1 日~6 月 30 日 (月払・半年払共) に行います。

ご不明な点は フリーダイヤル 0120-47-7117 まで